

11月 モニターレポート		担当出張所	木津川出張所
担当区間	木津川上流兩岸 泉大橋～笠置大橋 (25.0～37.2km)		
モニター実施日時	令和元年11月10日(日) 15:00～16:30		
天候	曇り		

(見出し)

今月は「環境の森センターきづがわ」に面した木津川周辺をモニターしました。
河川・河原について報告いたします。

(内容)

国道163号線から河川へと繋がる道があり、そこを車で降りました。砂でタイヤが取られた場面がありましたが、なんとか車を駐車することができました。

環境の森センター木津川です。車の車輪の跡がありました。以前キャンプをしている人たちを見たことがあります。



河原には合計4個のタイヤが落ちてありました。



川は綺麗で穏やかでした。



木にゴミが絡まっていました。大雨時などはこの木も埋まるほど増水します。



動物の足跡があり、周辺には糞もありました。



変わった木が落ちていました。



毛布も落ちていました。



以前からこの辺りはキャンプをしている人や釣りなどをしている人を多く見かけました。そういったことからゴミは少なく、マナーは良い方だと感じました。

今月は以上となります。

(意見・感想・処置等)

モニターレポートありがとうございます。

河川敷きは府道や市道など供用されている道路以外は民地所有者のみが侵入できるようにしていますが、環境の森センター・きづがわの対岸は入り口部分が民地のため車止めを設置する有効な箇所がないので苦慮しています。とはいえ、スタックしなくて良かったですね。

流れ着いたやや大きめの投棄ゴミが目立ちますね。少しの区画でこれだけの物が有るということは相当数の投棄がされているのかと思うと残念でなりません。1人ひとりの心がけで美しい自然や環境、地球が守られていく事を河川管理者としても願っています。

河川にはいろんな動物が生息していますが河川管理者として困っているのはキツネです。巣作りのためでしょうか堤防に結構深い穴を開けます。キツネには悪いですが堤防の弱点になりますので、その都度穴埋めをしています。動物も今から春を見越して準備を進めているようです。

今回のエリアは利用者が多いのに対してゴミが少なかったとのこと、マナーが広がればいいですね。寒さが増しますので防寒対策をされて次回のモニターも宜しく願います。レポートを楽しみにしています。